

令和3年産かんしょの作付面積及び収穫量

—かんしょの収穫量は、前年産に比べ2%減少—

【調査結果】

- 1 全国の作付面積は3万2,400haで、前年産に比べ700ha（2%）減少した。
- 2 全国の10a当たり収量は2,070kgで、前年産並みとなった。なお、前年産に引き続き、主に鹿児島県におけるサツマイモ基腐病の影響から、10a当たり平均収量対比は92%となった。
- 3 全国の収穫量は67万1,900tで、前年産に比べ1万5,700t（2%）減少した。

令和3年産かんしょの作付面積、10a当たり収量及び収穫量

都道府県	作付面積	10 a 当たり 収 量	収穫量	前 年 産 と の 比 較					(参考)	
				作付面積		10 a 当たり 収 量	収穫量		10 a 当たり 収 量	
				対 差	対 比	対 比	対 差	対 比	対 比	収 量
	ha	kg	t	ha	%	%	t	%	%	kg
全国	32,400	2,070	671,900	△ 700	98	100	△ 15,700	98	92	2,250
茨城	7,220	2,620	189,200	220	103	101	7,200	104	102	2,560
千葉	3,800	2,300	87,400	△ 140	96	100	△ 2,800	97	95	2,430
徳島	1,090	2,490	27,100	0	100	100	0	100	100	2,500
熊本	782	2,300	18,000	△ 42	95	110	700	104	104	2,220
宮崎	3,020	2,350	71,000	30	101	102	1,900	103	95	2,480
鹿児島	10,300	1,850	190,600	△ 600	94	94	△ 24,100	89	78	2,380

注：「(参考) 10a当たり平均収量対比」とは、10a当たり平均収量（直近7か年のうち、最高及び最低を除いた5か年の平均値）に対する当年産の10a当たり収量の比率である。

宮崎県及び鹿児島県の令和3年産でん粉原料仕向けかんしょの作付面積、10a当たり収量及び収穫量

都道府県	作 付 面 積		10 a 当 た り 収	収 穫 量		前 年 産 と の 比 較					
	実 数	かんしょの 作付面積に 占める割合		実 数	かんしょの 収穫量に 占める割合	作 付 面 積		10a当たり 収 量	収 穫 量		
						対 差	対 比	対 比	対 差	対 比	対 比
	ha	%	kg	t	%	ha	%	%	t	%	%
計	4,230	32	1,790	75,900	29	50	101	98	△ 400	99	99
宮崎	112	4	2,030	2,270	3	△ 85	57	102	△ 1,670	58	58
鹿児島	4,110	40	1,790	73,600	39	130	103	98	1,200	102	102

注：1 作付面積及び収穫量は、統計表2の当該県数値の内数である。

2 「かんしょの作付面積に占める割合」及び「かんしょの収穫量に占める割合」は、県別のかんしょの作付面積及び収穫量に占めるでん粉原料仕向けかんしょの割合である。

※令和4年2月8日に農林水産省大臣官房統計部から発表された資料から抜粋・編集している。

詳細は、同省のホームページ「統計情報の」以下のURLに掲載されている。

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/index.html#y11